

桑名市公共施設・資産マネジメント推進本部（ハコモノ部会・資産活用部会） 会議録

開催日時	平成 29 年 12 月 21 日（木） 13:30～ 14:30	
開催場所	桑名市役所 3階 第二会議室	
出席者	市 : 20 名 事務局 : 7 名	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. あいさつ 2. 報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 情報交流施設「又木茶屋」 3. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 公共施設等総合管理計画対象施設の施設状況調査結果について (2) 公共施設マネジメント（第1次アクションプラン）対象施設の公表について (3) サウンディング型市場調査実施結果の方向性の検討について 4. その他 	
	会 議 内 容	発 言 者
	<p>[開会] 司会進行：財政課公共施設マネジメント係長</p> <p>1 あいさつ：総務部長 「年末のお忙しい中お集まりいただき感謝する。年度としても終わりに近づいてきており、来年度は地域創造プロジェクトという大きな機能転換もある。3月議会に向けて情報提供をしていくため、一つずつ順を追って時間をとって議会に示したうえで、市民に示し、その後ある程度の時間をかけて機能転換を図っていくこととしたいと思っている。具体的には、現在サウンディング型市場調査を進めている南立体駐車場について、それに併せて他の市営駐車場についても市営駐車場条例の見直しを3月議会に挙げていきたい。今日の部会を踏まえて、3月議会の前に1月17日の全員協議会に公共施設マネジメントの進め方について、市営駐車場条例の改正について挙げていくため、条例関係等で関係する所管課については準備を進めていただくようお願いしたい。</p> <p>また、公共施設マネジメントに関して、達成期間を10年間としているアクションプランで掲げている削減目標については、今回、5年間でほぼ8割が達成できるよう具体的な対象施設を挙げさせていただいた。</p> <p>さらに公民連携の具体的な事例として、新しい手法であるサウンディング型市場調査を取り入れた南立体駐車場と又木茶屋についても議会で示していけたらと思っているため、検討をお願いしたい。</p> <p>一方で、予算編成をしている段階において、公共施設マネジメントに関して非常に遅れており、措置できていない状況である。経常収支率が悪化している状況において、公共施設を身の丈に合うよう統廃合していかなければならない。今回具体的なマネジメント対象施設を挙げさせていただいているが、ランニングコストや人員配置において費用がかかりすぎているため、もっと本来は挙げないと追いつかない。それだけ財政状況が非常に厳しい状況にある。次年度に向けて各所管でも進んで検討をお願いしたい。」</p>	総務部長

2 報告

(1) 情報交流施設「又木茶屋」

商工観光文化課観光文化・MICE 係長より資料①をもとに又木茶屋の活用に向けたサウンディング型市場調査結果について報告があった。調査の結果としては、次の2社の民間事業者から提案があった。

自転車小売業者

初心者から上級者まで楽しめるサイクルステーション

介護サービス事業者

飲食事業、物品販売事業、文化事業を展開

この二つの提案はどちらも市が考える賑わいの創出の場という観点に合致していると考え、今月初めよりプロポーザルをスタートさせており、上記の2社より参加表明をいただいている。今月中にご提案をいただくという状況である。

3 議題

- (1) 公共施設等総合管理計画対象施設の施設状況調査結果について 及び
- (2) 公共施設マネジメント（第1次アクションプラン）対象施設の公表について

財政課主幹より資料②をもとに平成29年10月27日に実施した施設状況調査の結果について説明があった。

「公共施設個別計画を進めるにあたって」のルールに従って見直し対象施設の選定をすることとなるが、既に各所管課において売却予定等方針が決まっているものについては第1次アクションプラン推進「ファーストステップ一覧表」という名称を付けて見直し施設として20施設を示した（資料③）。これは平成29年11月21日に行政改革推進委員会において行革委員に意見を求めている。また各所管とも事前に調整済みである。このファーストステップ一覧表を議会、市民へ公表していくということについて今日の桑名市公共施設・資産マネジメント推進本部（ハコモノ部会・資産活用部会）においてお諮りいただきたい。

今後の予定について、1月17日の全員協議会に挙げていくということになれば、前日の16日に部長会を開催する折に推進本部を開催させていただきたいと考えているところである。

公表後、所管課においては資料②の施設見直し方法を参考に順次見直しを進めていただきたい。また、今後の公共施設マネジメントの方向性については毎年「施設状況調査」を行い、ファーストステップ一覧表の更新を行っていく。また、セカンドステップとして状況調査を踏まえてさらに見直すべき公共施設を選定し、削減計画に沿って削減目標を達成していきたいと考えている。

(3) サウンディング型市場調査実施結果の方向性の検討について

総務課長より資料④をもとに桑名市役所に隣接する駐車場についてのサウンディング型市場調査結果と今後の方向性についての説明があった。現在はサウンディング型市場調査が終わった段階であり、事業者より提案があった。これを受けて市の方向性（案）をまとめ、「収益性」、「不公平な料金設定」、「稼働率」のそれぞれで改善が図れるよう進めていく。実現に向けて、行政財産の貸付のための桑名市営駐車場条例の改正や適正な料金設定

商工観光文化課
観光文化・MICE
係長

財政課主幹

総務課長

<p>の検討、来庁者の減免設定方法、カーシェアリング導入の手続き等の課題をクリアしていく方針である。</p> <p>(4) その他 ○駐車場使用料について</p>	<p>財政課政策監</p>
---	---------------

以上